

# 新しい地方経済・生活環境創生交付金（デジタル実装型TYPE1） 具体的使途や実施体制、効果検証の結果等について

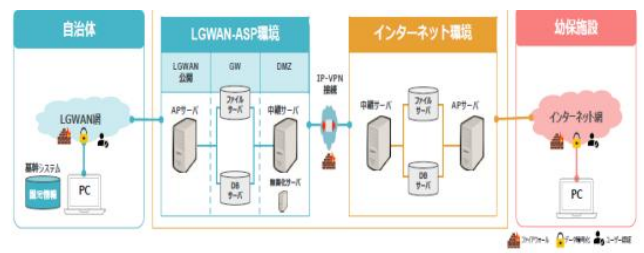
## 事業名：施設型利用給付等補助金交付手続きデジタル化事業

### ■事業概要

実施年度	令和7年度
事業概要	<p>子ども教育・保育給付費の申請や給付事務等は、現在メールやエクセルなどの手作業が多いツールを利用しているため、事務作業、手続きの煩雑さから民間の施設職員の事務負担が増加しており、子どもと向き合う時間が減少している。当システムの導入により、子ども一人一人と向き合う時間が確保され、会話・表情・行動等詳細に把握することができ、さらには保護者からの連絡や相談に対しても迅速な対応が可能となることで、より質の高い保育サービスの提供につなげる。</p>
具体サービス	<p><b>【教育・保育施設等給付金業務管理システム】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治体と民間の教育・保育施設における現行のメールやエクセル、紙媒体を用いた教育・保育給付申請の在り方を見直し、クラウドシステムにより、園児・職員・施設情報等に基づく給付手続き・データ連携等の一元化を図ることで質の高い保育の提供を目指す。</li> <li>現場で子ども一人一人と向き合う時間を確保することで、日常の機微な変化にも対応できる質の高い保育を提供</li> <li>業務負担軽減により、保護者からの連絡・相談に対してより迅速な対応が可能</li> <li>安定雇用の確保に伴う民間の教育・保育施設の利用希望児童の受け皿確保・維持</li> <li>子育て世代の安心した社会参加の実現</li> </ul>

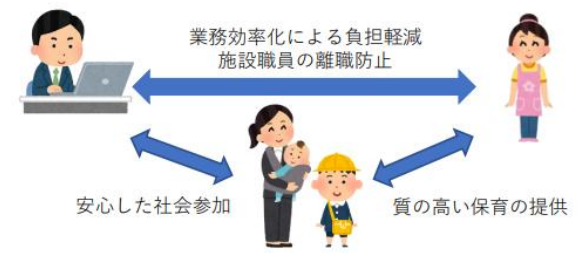
### ■実施体制

名称	役割
かほく市	給付業務に関する事業全般の管理
小規模保育園（3園） 幼保連携型認定こども園（4園）	事業への参加
キッズコネクト	システム導入 事業実施に対するサポート
金沢市等	市内民間教育・保育施設への給付費支払い
かほく市子ども子育て会議	外部評価



### ■具体的使途（経費内訳）

項目	金額（千円）
導入費用	2,200
ライセンス費用	1,155
交付対象事業費計	3,355



# 新しい地方経済・生活環境創生交付金（デジタル実装型TYPE1）

## 具体的使途や実施体制、効果検証の結果等について

### 事業名：施設型利用給付等補助金交付手続きデジタル化事業

#### ■効果検証の結果

KPI(指標)	目標値（上段）			直近のKPIに対する評価 及び次年度以降に向けた取組
	実績値（下段）			
	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	
①保育士が保育サービスに充てる時間の確保（時間）	35	126	216	<p>（評価）</p> <p>かほく市・市内園・キッズコネクトの3者でつまずきやすいポイントや操作方法を共有し、時間軽減を行った。 テスト運用において、実際請求書作成を行い、操作における不明点や不安点をヒアリングしながら、解消・軽減を行った。</p>
	35			<p>（次年度以降取組）</p> <p>キッズコネクトからの操作に関する情報を共有し、操作性を高め、請求書に関する時間軽減を行う。 年1回の説明会を開催するとともに、システムの使用方法等の疑問に対応できるヘルプデスクを活用し、随時でのサポートを行うことで、円滑な運営を行う。</p>
②システムを活用した給付申請件数（件）	35	84	108	<p>（評価）</p> <p>市内民間教育・保育施設において、システムを介した給付費事務を継続し、かほく市・市内園・キッズコネクトの3者でつまずきやすいポイントや操作方法を共有することで、時間軽減を行った。また、委託業者が設置しているヘルプデスクを有効活用し継続的に支援した。</p>
	35			<p>（次年度以降取組）</p> <p>キッズコネクトからの操作に関する情報を共有し、操作性を高め、継続的に活用できるように各施設のサポートを行う。 また、年1回の説明会を開催するとともに、システムの使用方法等の疑問に対応できるヘルプデスクを活用し、随時でのサポートを行うことで、円滑な運営を行う。</p>